

情報・プラットフォーム

▼
特集

ものメッセKOCHI 2022 ご報告



令和4年度 事業戦略等推進事業費補助金 4次募集

※今回の募集は令和5年6月までに行われる展示会、商談会の参加にかかる経費で、令和5年9月末までに実施、支払いの両方が完了する経費が対象です。

◆受付期間◆ **令和4年12月5日(月)～令和5年1月16日(月) 17:00 締切**

※申請予定者からの申請書、添付資料等の質問については、**令和5年1月11日(水) 17:00**まで可能とします。以降は審査の公平性の観点から、一切お答えできません。

○ 募集内容 ○

【申請要件】

・経営革新計画、事業戦略または経営計画等の各種計画を策定し、その計画に基づいた取り組みであること

【補助金額等】

対象となる事業	補助上限額	補助率
新事業動向等調査事業、販路開拓事業	200万円	1/2 以内
海外販路開拓事業（グローバル枠）	200万円 上記事業と別枠での申請が可能です	

※申請下限額は1申請あたり10万円です。

※今回、人材養成・人材確保事業、生産性向上支援事業、新商品・新技術・新役務開発事業の募集はありません。

【スケジュール(予定)】

・事業期間：交付決定日（令和5年2月下旬ごろ）から**令和5年9月30日（最長）**

※交付決定日以前に着手した経費は補助対象外になります。

詳しくは下記HPをご覧のうえ、応募フォームから申請してください。

・募集HP：https://joho-kochi.or.jp/center/kochisangyokikin_2022.php



【問い合わせ先】 公益財団法人高知県産業振興センター 経営支援部 経営支援課

〒781-5101 高知市布師田3992-2 □TEL:088-845-6600 □FAX:088-846-2556

□E-mail:kigyousinkou@joho-kochi.or.jp

J o H o P l a T F o r m I N F O R M A T I O N

区分	日時	名称	場所
セミナー	12月20日(火) 13:30～14:30	Instagram プロフィールの作り方	ざばさんセンター1階 商談室2
セミナー	1月17日(火) 13:30～14:30	Instagram アクセス数を増やす投稿作成	ざばさんセンター1階 商談室2
セミナー	2月21日(火) 13:30～14:30	Instagram いいね分析	ざばさんセンター1階 商談室2
セミナー	3月20日(月) 13:30～14:30	Instagram 投稿スケジュール管理	ざばさんセンター1階 商談室2

行事予定表

【お問い合わせ】 高知県産業振興センター 088-845-6600

セミナーなどは事前に申し込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、お問い合わせください。

高知家のものづくりを全力で応援します！

公益財団法人高知県産業振興センター

〒781-5101 高知市布師田3992-2 高知県中小企業会館2F

TEL : 088-845-6600

FAX : 088-846-2556

よろず支援拠点 (5F)

TEL : 088-846-0175

■ 総務企画部

- センターの管理運営
- 高知ちばさんセンターの貸出 (外部委託)

■ 経営支援部

- 中小企業者等の経営課題に関する窓口相談
- 基金等を活用した補助事業による中小企業支援
- 中小企業等の研究開発への支援
- 賛助会員事業
- 情報誌の発行等による情報発信

■ よろず支援拠点 (5F)

- 中小企業、小規模事業者のワンストップ総合相談窓口

■ デジタル化推進部

- デジタル化に関する総合相談窓口
- 中小企業のデジタル化計画書の策定・実行支援
- 県内IT企業とのマッチング支援
- 国庫補助を活用した補助事業による中小企業支援

■ 地産地消・外商推進部

- 「ものづくり」に関する総合相談窓口
- 事業戦略 (中長期経営計画) の策定・実行支援
- 製品企画書の作成・実行支援
- ものづくり総合技術展の開催
- 高知県地場産業大賞による顕彰
- ものづくり企業の外商支援、見本市への出展
- 技術の外商支援、受発注取引商談会の開催
- 海外戦略策定及び海外展開支援

■ 東京営業本部

- 首都圏等におけるものづくり企業の外商支援



C O N T E N T S

目次

■ INFORMATION	1
■ 【特集】ものメッセ KOCHI 2022 終了報告	3
■ 高知県よろず支援拠点通信	10
■ 製造業のデジタル化を支援するサービス	11
■ 羽ばたく！高知のものづくり	13
■ 高知県工業技術センターだより	14
■ 高知県立紙産業技術センター News	15
■ おくい会員さん	17



東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3
内幸町ダイビル8F

TEL : 03-6452-8830

FAX : 03-6452-8831



大阪事務所

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センバ
セントラルビル1F 高知県大阪事務所内

TEL : 06-6244-7934

FAX : 06-6244-7933



名古屋事務所

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-16-8
栄メンバーズオフィス8F 803号室

TEL/FAX : 052-684-4904

ご出展、ご来場ありがとうございました!

各コーナー等の紹介

出展ゾーン

出展内容などの特色を生かした6つのゾーンを設置し、デモンストラーションゾーン16社、産業技術・デジタル化ゾーン27社、防災技術ゾーン15社、食と住まいのゾーン34社、屋外展示ゾーン9社、コンサルティングゾーン9社の合計109事業者にご出展いただきました。



リクルートコーナー

求人のある出展社のパンフレットの掲載を行い、リクルート情報を発信しました。



デジタル化相談窓口

デジタル化計画の立案やシステム導入などに関する高い専門性を持つ当センターの職員が対応する相談窓口を設置し、企業内のデジタル化の進め方や補助金の活用などのご相談がありました。



伝統的工芸品等展示コーナー・ 土佐の匠作品展示コーナー

「伝統的工芸品」として国が指定している“土佐和紙”や“土佐打刃物”、「高知県伝統的特産品」として県が認定している“土佐古代塗”や“フラブ”等11品目を展示しました。

「土佐の匠」は、県内産業の基礎を支え、その振興に貢献している熟練技能や、古くから受け継がれてきた伝統技能の優れた継承者を認定しています。ブースでは、今年度認定された「土佐の匠」の作品を展示しました。



ものづくり教室・体験教室

最終日の12日（土）には、子どもたちにもものづくりに興味を持っていただくことを目的に、ものづくり教室・体験教室を行いました。未就学児や小学生などたくさんの方々にご参加いただきました。



ものメッセ KOCHI 2022

第11回 高知県ものづくり総合技術展

終了報告



高知県及び高知県産業振興センターでは、令和4年11月10日(木)～12日(土)の3日間、高知ちばさんセンターで「ものメッセKOCHI 2022」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症に留意しながらの開催となりましたが、109社の事業者の皆様にご出展いただくとともに、22,000人の方々にご来場いただきました。

出展者様からは「招聘いただいた県外企業と今後の取引につながって良かった」や「高校生や子どもさんが県内企業やものづくりへの知識を深める良いきっかけとなった」などのお声をいただきました。また、来場者様からは「高知県の技術力のすばらしさを感じることができ、有意義な商談につながった」や「色々な企業様と商談ができたので、今後とも良い関係を築いていきたい」などのお声をいただきました。

また、各展示ブースでは、高校生等が出展者の方々に熱心に質問している姿が会場の至るところで見られるなど、新型コロナウイルス感染拡大前の賑わいを取り戻しました。

引き続き、オンラインものメッセKOCHI2022では、出展者情報をはじめ、現場レポートや出展企業の動画集、リクルート情報、高校生のものづくり作品紹介など、高知のものづくりを紹介させていただいておりますので、ぜひご覧ください。

R5.3.31まで開催中

<オンライン ものメッセKOCHI>
<https://kochi-monodukuri.online/>



開催概要

- 1 名称 ものメッセKOCHI2022 (第11回高知県ものづくり総合技術展)
- 2 開催目的 本県の「ものづくりの地産地消」と「地産外商」を一層促進すること。
- 3 開催内容 高知県内で「ものづくり」に携わる事業者の皆様へ、優れた技術・製品の紹介や、商談を行う場を提供しています。今年度は、会場内にデモンストレーションコーナーを設置し、「高知のものづくり」をより体感いただける展示会を目指し、リアルとオンラインのハイブリットで開催しました。
- 4 開催日時 令和4年11月10日(木)～11月12日(土) 10:00～16:00
- 5 主催 高知県・公益財団法人高知県産業振興センター
- 6 会場 高知ちばさんセンター
- 7 出展者数 6ゾーン 109社
- 8 来場者数 22,000人 (3日間合計)

「粒状(ペレット)の有機肥料を作る機械」



造粒冷却機「ひえ造くん」
株式会社垣内

「かなな肩により、新たな価値を創造し生まれた木の花」



式典木花
土佐草木花



「離陸から着陸まですべて自動でできる無人航空機」

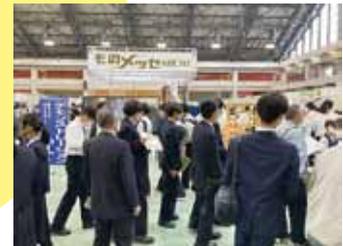


固定翼型無人航空機
有限会社サーマル工房

「工場などにあるクレーン作業を自動化する技術」



オートメーションクレーン
有限会社上田電機



「食品や薬、日用品などを包装する機械」



三方シール縦型製袋充填包装機 K-340
三恵株式会社

「花の苗を自動で植えるロボット」



花卉定植作業支援ロボット
高知工科大学

「魚や肉などを凍らせない特殊な氷を作る機械」



スラリーアイス生成装置「フレッシュ・スノー」
株式会社コアテック

「2次元のいろいろなキャラクターやデザインを立体化する技術」



某ゲームイベント用キャラ製作
株式会社m.e.works

起震車コーナー・高知県防災関連登録製品紹介コーナー

屋外には、南海トラフ地震を体験できる起震車体験コーナーを設置。南海トラフ地震を想定した揺れを体験いただくことで、地震災害に対する備えや、身の守り方を学んでいただきました。

また、起震車周辺には、出展製品とリンクさせた高知県防災関連産業交流会が認定する防災製品・技術の展示コーナーを設置しました。



起震車
コーナー



防災関連
登録製品
紹介コーナー

デモンストレーションコーナー

ご来場の皆様が、動きや音、大きさなどを体感できる機械、製品等を一堂に集めたデモンストレーションコーナーを新たに設置し、多くの方々に高知の「ものづくり」の迫力を体感していただきました。

「命を守るための避難設備」



津波避難シェルター

株式会社高知丸高

「組子技術を使い、デザイン性に優れた耐力壁」



組子耐力

株式会社土佐組子

「いろいろな機械をつくるための機械」



立形汎用タイプフライス盤 [YZ-352R]

株式会社山崎研



野菜袋詰め機 (VF810)

株式会社太陽

みかんコンテナ用リフター付台車

有限会社クリエイト・テーマ

「いろいろな工場に使われている技術」



ロボットUFOキャッチャー

不二電気工芸株式会社

「海底の土砂などを取り去るための機械」



全旋回型海上クレーン

株式会社SKK

「マグロ漁で海に餌を投げ入れるための機械」



マグロ延縄用投餌機 [ESV-200型]

株式会社泉井鐵工所

高校生との交流

高校生作品展示コーナー

県内の高校生が作成した製品や活動を紹介する高校生作品展示コーナーを設置。県内公立高校8校33科（専攻）と高知県教育委員会が展示を行いました。



こどもものづくり教室

高校生が教える!



高知海洋高校



高知東工業高校

飲食コーナー

高校生が販売!



山田高校



安芸桜ヶ丘高校

PR文 無公害杭圧入引抜機サイレントパイラーを使用した圧入工法で建設工事のあり方を根底から変革するイノベーションカンパニーです。



技研グループ
(株式会社技研製作所 株式会社技研施工)

企業コメント 当社の技術を若い世代の方々にご存知いただくことも当社の使命です。引き続き、学生に対して圧入工法の優位性やオンリーワンの技術をはじめとする当社の魅力を広めてまいります。

PR文 単品受注生産が多く、各種産業用機械・テーマパーク関連等の製品を製作しています。



有限会社クリエイト・テーマ

企業コメント 展示会場では体験することができない、実際のものづくりの現場を伝えることができたと思います。

PR文 服を編む繊維機械など産業機械向けの鋳物部品を製造しています。福利厚生など充実し、働きやすい職場づくりに取り組んでいます。



株式会社トミナガ

企業コメント 学生に会社を知ってもらえる機会となったこと、先生とのつながりもできてよかったです。出前授業の実施など交流ができれば、リクルートにもつながると思いました。

PR文 ミロク製作所の高い技術で作られる猟銃は世界中で販売され、高い評価を受けています。



株式会社ミロク製作所

企業コメント 通常当社では受け入れをしていない普通科の生徒さんに当社を見学していただくことができて良かったです。

参加した学生の声



- 簡単そうに行っている作業も実はすごく難しい作業で、その一つ一つに責任が伴うことを知りました。
- 1つの製品を作るのにも、たくさんの工程があり、たくさんの人が携わっていることが分かりました。
- 高校1年生ですが、今後進路を考える際に今日の経験を活かしたいです。
- 3D機能を使っているのが、今の時代に合っていてすごいと思いました。

(アンケート回答から抜粋)

WEB
工場見学

WEB工場見学：17社

株式会社泉井鐵工所、株式会社エスイージー、株式会社SKK、兼松エンジニアリング株式会社、株式会社カマハラ鋳鋼所、技研グループ(株式会社技研製作所、株式会社技研施工)、金星製紙株式会社、株式会社高知丸高、三昭紙業株式会社、ツカサ重機株式会社、株式会社特殊製鋼所、株式会社トミナガ、パシフィックソフトウェア開発株式会社、廣瀬製紙株式会社、有限会社森岡製作所、YAMAKIN株式会社、株式会社山崎技研

県内学生の皆さんを対象としたWEB工場見学にエントリーいただいている企業の動画を、高校生に編集していただきました。ぜひご覧ください！

※工場見学用の動画は、学校向けにWEBで限定公開しています。

(申込制)



県立伊野商業高等学校
デザインコース



県立高知工業高等学校
情報技術科

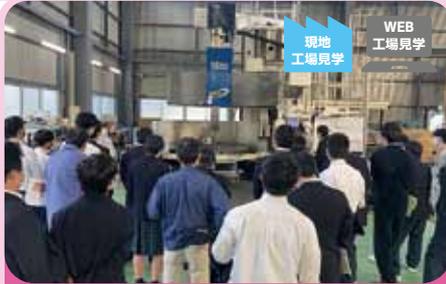
高知のものづくりを知る！ 学生向け工場見学！

ものメッセ KOCHI2022 の開催に合わせ、企業の皆様の人材確保に向けて学生と交流できる機会を創出しました。
「現地工場見学」と「WEB 工場見学」の2パターンで実施し、計 21 社にご協力いただきました。

現地
工場見学

現地工場見学：9社

PR文 マグロ延縄船用漁撈機械、船舶用ウインチの製造を行っています。2023年に創業100年を迎えます。



株式会社泉井鐵工所

企業コメント 展示会場では伝わらない工場の雰囲気を感じていただけてよかったです。今回の工場見学は、会社を知ってもらう良い機会となりました。

PR文 産業用機械メーカーとして、設計・開発から切削加工、製缶・溶接、塗装・組立、据付まで一貫生産を行っています。



株式会社垣内

企業コメント 見学後の質疑応答で、生徒の皆さんから質問があったので、熱心に当社を見学していただいたことが分かりました。

PR文 1600℃に溶かした鋼を型に流し込んで鑄鋼を作るメーカーです。高い強度と信頼性が皆さんの生活を陰ながら支えています。



株式会社特殊製鋼所

企業コメント 展示会場の当社ブースに「工場を見てきました」と来てくれる学生がいました。また、専攻分野以外の生徒に見聞を広めてもらう意味で良いことだと思いました。

PR文 電子デバイス、電子基板製造業です。エレクトロニクスを通じて地域社会に貢献できる魅力に満ちた企業を目指しています。



株式会社土佐電子

企業コメント 次世代を担う若い生徒の皆さんと工場見学を通じて交流することで、従業員のエネルギーになりました。

PR文 この7月に本社を大阪から高知に移転したもののづくり企業です。歯科材料の開発・製造及び販売を行っています。



YAMAKIN株式会社

企業コメント 当社を知らない学生にヤマキンのことを知っていただき嬉しく思います。また、社員が普段の仕事ぶりを見られることに、やりがいを感じてもらえたことも良かったです。

参加した先生の声



● 進路の話をする際、本で得た情報しか伝えられませんでした。今回実際目の前で見学させていただき、生徒に伝えられる情報が増えたので本当に良かったです。



● 動画で見ることであっても、どういう人がどういう仕事をしているかは、実際に見ないとわからないので、今回の見学で現場の雰囲気を感ずることができました。



● 未来の安全や、課題解決につながる取組をされていて、自分たちの生活を色々ところで支えてくれていることが分かり感動しました。

● メイドイン高知の技術を知り、生徒には今回見学したような会社と同じ県に住んでいるということを誇りに思ってもらえるよう伝えていきたいと思いました。

(アンケート回答から抜粋)

県外企業との商談会

今回の開催に合わせて、「技術展内の商談会」、「技術の外商取引拡大商談会」を開催しました。

技術展内の商談会 (各出展者ブースまたは商談コーナー他)

県内企業の外商活動をサポートするため、県外企業をお招きした商談会を開催しました。

開催期間中は各出展者ブースまたは商談コーナー他にて、県外企業116社にご参加いただき、積極的な商談が行われました。



技術の外商取引拡大商談会

高知県の機械・鉄工・電気関係の企業のさらなる受注拡大を目的とした「高知県技術の外商取引拡大商談会」を開催しました。

11月10日（木）は、セリーズ コーラルホールで商談会を行い、11日（金）には、事前に希望があった県内企業の工場視察及び現地商談を実施し、新たな協力企業の開拓や高知県内企業が有する加工技術や開発製品などの情報収集の場として、ご活用いただきました。

今回は、県外発注企業16社、県内受注企業33社にご参加いただき、105件の商談を行うことができました。

当センターでは、この商談をしっかりと成果につなげていくために、参加企業と連携しながら、サポートを継続してまいります。今後とも県外企業へのアプローチや同行訪問等、ぜひ当センターをご活用ください。



参加企業の声

- ・これまでに商談会への出展はあったが、工場視察はなかったので、良い機会をいただきました。
- ・商談会のあとに、工場を見学したことで、より良いイメージがつかめました。
- ・加工現場を見て、その場で寸法などを確認しながら具体的な商談になりました。
- ・未取引先の工場に視察できる機会はずっと無いので、普段とは違った商談ができて良かったです。
- ・今回の商談会に参加していない企業にもお会いできればと思いました。



経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆様の売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

無料でも何回でも専門家と1対1の対面相談が受けられます

経営の相談事例のご紹介

● コロナ融資の返済に向けて事前準備をしましょう

コロナの影響がここまで続くとは… 来年からコロナ融資の返済が始まります。早めに準備をしておくことで、返済期間の延長や、自力で改善できることが見つかるかもしれません！

こんなお悩みありませんか？

- 借入が増えてきた
- 赤字が続いていて不安
- 原材料の高騰が不安
- ここ最近、売上が落ちてきている
- 返済額がいくらかわからない
- 資金繰り表の作り方を教えてほしい
- 利益を伸ばす方法を教えてほしい



● インボイス制度の登録申請が始まっています

令和5年10月1日からインボイス制度が始まります。「インボイスって何？」と言ってる時間は、いよいよなくなってきました。登録後の業務の効率化や、準備不足による機会損失を防ぐためにも、今から準備しましょう！

こんなお悩みありませんか？

- インボイス制度の概要を教えてほしい
- 登録手続きの方法って？
- 請求書のデジタル化はどうすればいい？
- 請求業務を効率化する方法は？
- 領収書、納品書はどうすればいい？
- 電子帳簿保存法の準備がしたい
- 電子帳簿保存法に活用できる補助金を教えてほしい
- 飲食店、小売店の場合は必要なの？
- 免税事業者はどうすればいい？
- 取引先にインボイス登録をしてもらうためにどうすればいい？

● 専門コーディネーター



石田 啓二(経営全般)



細木 博彦(経営全般)



岩田 聡(経営全般)



佃 仁(IT活用)

【提出先・問い合わせ先】(公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

- 〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階
- Email : yorozu@joho-kochi.or.jp
- TEL : 088-846-0175 □ 対応時間 8:30~17:15 (土日祝日を除く平日)

\HPが新しくなりました！/

高知県よろず

検索



「製造業のデジタル化を支援するサービスのご紹介」

ミロクグループのデジタル事業部門として独立し、製造業向けのデジタル化支援サービスをスタートした株式会社ミロクリエ代表取締役の井戸隆雄さんに、新会社設立の経緯とサービスの概要についてお話を伺いました。(以下、敬称略)

◆新会社設立の経緯とサービス開発のきっかけ

井戸 これまでミロクグループでは、ものづくり企業として、①猟銃事業、②工作機械事業、③自動車関連事業を手掛けてきました。そのような中、ものづくりの現場においてもデジタル化が不可避となり、外部委託するか、内製するか検討を重ねた結果、「デジタル」を大切な要素技術の1つとして、内部にノウハウを蓄積していくこと、ビジネスの新たな柱に育てていくことを決めました。それを担うのが、2019年に立ち上げたミロクリエです。



▲井戸隆雄代表取締役

設立後はグループ会社である株式会社ミロク製作所が主導する工場IoT化プロジェクト(年間約10テーマを扱う)に参画し、製造現場が抱える様々な課題について、デジタル技術を用いて解決してきました。それらの取り組みの中で、「これは多くの製造業に共通する悩み、課題ではないか?他の企業様の現場改善にも役立つのではないか?」と考えサービス化したのが、「ミロクルあんどん」と「ミロクルカルテ」です。

◆デジタル化サービスのご紹介

①ミロクルあんどん

タブレットを使って生産数を正確に記録し、生産効率を上げるためのクラウドサービス。自動生成される分析レポートを使えば、ボトルネック工程の発見など、新たな取り組みの効果測定を簡単に行えます。

◆主な機能及び特徴

- ・生産計画に対する進捗状況可視化(工程ごと、時間ごと、数字、グラフ)
- ・あんどん機能(異常をメール通知)
- ・生産計画はCSV取込可能
- ・生産実績のカウント単位は工程ごとに自由にカスタマイズ可能
- ・製造現場での実績入力是指ジェスチャー(画像認識)による非接触入力も可
- ・生産レポート(1か月間の日別での生産計画と実績の比較表示など)

②ミロクルカルテ

ミロクルカルテは設備保全業務が見える化し、現場の改善活動を実現できます。例えば、設備保全のDXには作業の進捗や計画の見える化、チョコ停(一時的な生産停止等)・ドカ停(長時間にわたる生産停止等)の要因把握には、過去の修理履歴を使った分析、保全費用の削減にはコストの見える化による改善点の把握など、さまざまな保全現場の改善をサポートできます。

◆主な機能及び特徴

- ・保全作業の進捗や計画の見える化、作業の通知(メールやチャット)
- ・保全費用や在庫の管理
- ・過去の修理履歴の検索
- ・履歴を活用した集計
- ・分析(要因・コストなど)
- ・PC/スマホ/タブレットいずれにも対応
- ・製造業/非製造業問わず、さまざまな現場に対応

※①②ともクラウドサービスで、インターネット接続できる環境であればすぐに利用可

③IoT顧問サービス

デジタル化やIoT導入についてのコンサルティングサービスにも対応。

◆各サービスの導入実績と効果

①ミロフルあんどん(ミロク製作所)

従来は手書きで作業実績を記録して集計していたので、翌日にならないと結果を確認できませんでした。導入後は工場や事務所に設置したディスプレイで生産の進捗状況をリアルタイムに確認できるので、現場の異常にもすぐ気づき、迅速な判断や対応が可能となりました。また、実績の記録・集計コストの削減も実現できました。

②ミロフルカルテ(ミロク製作所、南国ミロク)

保全部門では、従来、数多くの故障対応や保全業務に追われ、本質的な問題の改善ができていませんでした。具体的には、製造部門から紙伝票や電話にて依頼を受けた作業記録をPCに入力していたのですが、複雑なソフトウェアを使いこなせず、せつかくのデータを活かすことができていませんでした。

これがカルテの導入により、スマートフォンやタブレットで作業依頼の通知を受け、現場では過去の記録を参照しながら作業内容を記録し、またシンプルなデザインにより担当者全員がデータを活用できるようになりました。

結果的に情報共有や業務管理の負担が軽減されただけでなく、蓄積されたデータを活かした要因分析が可能となったので、ダウンタイムの削減効果やスキル継承といった活用につながっています。また改善ポイントを見つけて予防保全や自主保全につながる活動も始まり、当初想定した以上の効果が得られ始めています。



▲ミロフルカルテ
設備の修理状況の見える化・分析ツール

▲ミロフルあんどん
生産状況の見える化・分析ツール

◆今後の展望・豊富など

井戸 デジタル技術を有効活用し、日本のものづくりの効率化、高度化に貢献していきたいです。また、デジタル化した方が簡単、正確なものはデジタルに任せ、人が本来やるべきこと、人だからこそできることに専念できる環境をつくっていきたくと考えています。

そのために、現場で働く人々が嫌々ではなく、喜んで使いたくなるサービスづくりを目指し、シンプルな機能、心地よいデザイン、誰でも簡単に扱える操作性、どんな規模の企業様でも導入しやすい低価格などにこだわっています。

これからも、製造現場の生の声に耳を傾け、現場の課題解決につながるサービス、現場に本当に必要とされるサービスづくりに取り組んでいきます。



data

株式会社ミロクリエ
【代表取締役 井戸 隆雄】
■ 南国市篠原537-1
■ TEL:088-863-3310
■ URL:https://mirocrea.co.jp/



「防災関連製品ミニ展示商談会」を開催しました

東京営業本部 外商コーディネーター 齋藤 仁一

今年2回目の「防災関連製品」をテーマにしたミニ展示商談会を10月18日に第一ホテル東京において開催しました。今回は、出展企業6社のうち、4社が東京地区では初めての出展となり、新製品や新しい企業と定番の製品・企業を織り交ぜて、メイド・イン・高知の防災関連製品を紹介しました。

当日は、2自治体を含む23団体33名に会場いただきました。通常、開場直後など特定の時間帯に来場者が集中することが多いのですが、今回は、各企業のブースでは絶えることなく商談が行われました。それぞれの出展企業担当者が休む間もなく熱心に対応され、私たち外商コーディネーターも来場者の誘導や商談のフォローをさせていただきました。

商談件数は56件（高知県ブース除く）を数え、そのうち11件の見積提出依頼があり、39件の商談が継続しています。東京では初出展のSLICK株式会社の乾燥食品への注目度は非常に高く、また、株式会社タナカシヨクのタンパク質保存食には相変わらず多くの集客があり、どちらも試食を通じ、製品の良さを実感、納得していただきました。自治体の地域防災組織の担当者は、既存のストレッチャーの課題の改善や対策を行うといった目的を持って来場され、有限会社吉村デンソーの製品に直接触れて利便性や長所を確認、実感し納得されていました。株式会社ダイセンの避難誘導製品を取り扱う防災商社は、自主防災組織や自治体のニーズや課題、現状を熟知されており、「地震感知でキーが開錠するシステムを、台風を想定した風速検知システムとして改良できないか」などと、株式会社島産業の開発テーマに合致する具体的な提案や意見をいただくなど、積極的な商談や意見交換が展開されました。有限会社丸英製紙の長期保存トイレトペーパーは、大手のECサイトに掲載が決定するなど、販路の拡大に結び付きました。

来場者からは、「企業の方が大変熱心でとても分かりやすい説明でした」、「製品を直接じっくり試す機会があり有意義でした」などの声をいただきました。

私たち外商コーディネーターは、今後も情報発信に努め、今回のミニ展示商談会で獲得した新たな商談やご要望へのフォローや同行訪問など、出展企業の皆さまと連絡を密にさせていただきながら、商談成約の一助となるよう努めてまいります。



出展企業等	出展製品
株式会社島産業	太陽光発電のLED防犯灯、防災キーBox
SLICK株式会社	無添加ドライ野菜&ドライ果物
株式会社ダイセン	超高輝度蓄光式誘導標識「アルファ・シャインプレート」
株式会社タナカシヨク	ヴィーガン保存食「豆腐ジャーキー」
有限会社丸英製紙	10年保証 備蓄用トイレトペーパー
有限会社吉村デンソー	防災用担架「イージーストレッチャー」
高知県	高知県防災関連登録製品、防災・減災技術

今後の予定（東京・関西）

<見本市>

- 令和5年2月15日～17日 東京インターナショナル・ギフト・ショー春2023（東京ビッグサイト）
- 令和5年2月21日～22日 シーフードショー大阪（ATCホール）
- 令和5年3月 8日～ 9日 京都インターナショナル・ギフト・ショー（みやこめッセ）

<ミニ展示商談会>

- 令和5年2月（予定） アウトドア等関連製品ミニ展示商談会（予定）（大阪）
- 令和5年3月1日 ギフト・ノベルティ関連製品ミニ展示商談会（第一ホテル東京）

【お問い合わせ】（公財）高知県産業振興センター 東京営業本部

東京事務所 □ 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3 内幸町ダイビル8F
□ TEL: 03-6452-8830 □ FAX: 03-6452-8831

大阪事務所 □ TEL: 06-6244-7934 名古屋事務所 □ TEL: 052-684-4904

東京営業本部
facebook
こちら→



「技術者養成講座」のお知らせ

生産性向上や人手不足の解消への期待から、AI技術への関心が高まっています。生産技術課では、これからAI開発を行うための環境構築やAI技術の基本概念を学ぶ研修会を開催します。いずれの研修も受講料は無料ですので、この機会にぜひご参加ください。

＜参加申し込み＞

下記のメールアドレスまたはFAXに必要な事項（研修名または研修番号、企業名、所属部署・職名、氏名、メールアドレス）を記入のうえ送付してください。

E-mail : kkg-kenshu@ken.pref.kochi.lg.jp FAX : 088-845-9111（研究企画課宛）

＜お問い合わせ＞

研修内容 : 088-846-1653（生産技術課）

参加申込 : 088-846-1167（研究企画課）

Docker入門研修(研修番号:応用②)

＜内容＞

近年、AI開発などの環境構築をするにあたって「コンテナ型仮想化技術」が注目されています。コンテナ型仮想化技術を利用するメリットとしては、異なるサーバ間でも同じ開発環境を素早く構築できることや、開発環境のバージョン管理が容易になることが挙げられます。そのため、AIの開発や勉強をこれから始めたい方でも、コンテナ型仮想化技術を利用することで、すぐに動作する開発環境を手に入れることができます。

本研修では、仮想化の概要とコンテナの特徴を学習し、Docker*の基礎技術を実習で学びます。

【補足】

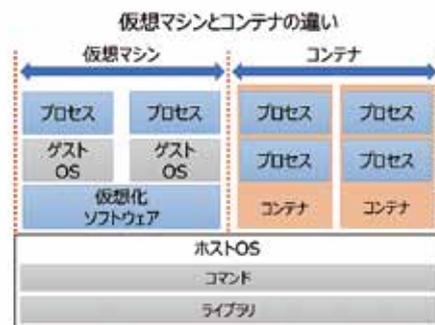
*Dockerとは、このコンテナの実行環境を管理するオープンソースソフトウェアです。

＜開催日時＞令和5年1月24日(火) 13時30分～16時00分(受付開始13時)

＜定員＞6名

＜開催場所＞高知県工業技術センター 5階 電子応用実験室

＜講師＞高知県工業技術センター 生産技術課 中澤 亮太、今西 孝也



AI技術研修(研修番号:応用③)

＜内容＞

本研修では、機械学習やニューラルネットワーク、ディープラーニングといったAIに使われる技術の概要を実習形式で学習します。

実習では、シングルボードコンピュータ「Jetson Nano」を使用し、AIモデルの開発体験を行います。

1. AIについて

○機械学習、ニューラルネットワークの概要

○ディープラーニングの仕組み

2. AIモデルの開発

○画像分類モデルの作成(手書き数字の認識)

＜開催日時＞令和5年1月31日(火) 13時30分～16時30分(受付開始13時)

＜定員＞6名

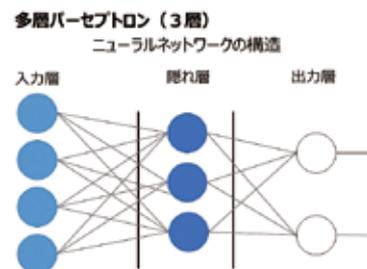
＜開催場所＞高知県工業技術センター 5階 電子応用実験室

＜講師＞高知県工業技術センター 生産技術課 中澤 亮太、今西 孝也

その他の研修、参加申し込み方法の詳細については、以下の工業技術センターホームページに掲載されています。

こちらもご活用ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/itc/>



新規導入設備について

当センターに今年度新規導入された「高圧蒸気滅菌器」を紹介します。
本装置は、滅菌処理やバイオマス材料の蒸解などに使用される压力容器です。

品名：高圧蒸気滅菌器
型式：MCS-3032S（アルプ株式会社）
仕様：缶内有効寸法：φ300mm×H450mm
内容積：37L
使用温度：100℃～150℃
常用最高圧力：0.380MPa
使用時間：0分～48時間00分



紙産業技術者養成研修について

当センターでは、年間を通して企業からの依頼により紙産業技術者養成研修を実施しています。
第2四半期までの実績は次のとおりです。

実施月	研修内容	研修参加者の声	会社名 ／参加人数
7月	シートマシンを用いた抄紙研修	ろ水度測定、シートマシンの試験はとて面白い研修で、いい経験になりました。	A株式会社 ／8名
7月	①原料のろ水度測定とシートマシン抄紙 ②紙の物性試験	実習型だったので理解しやすかったです。 自社の製品のデータが良く分かったです。	B株式会社 ／13名
8月	①原料のろ水度測定とシートマシン抄紙 ②紙の物性試験 ③乾式不織布製造試作 ④乾式不織布の物性試験	剛軟度試験は自社になかったため、試すことができよかったです。 紙と不織布の違いについて理解することができたのでよかったです。	C株式会社 ／6名
8月	①原料のろ水度測定とシートマシン抄紙 ②小型抄紙機での抄紙実習	抄紙機で紙を作るのを見たことがなかったので、勉強になりました。	D株式会社 ／5名

※ 当センターでは、適宜、研修を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

高知ちばさんセンター貸し出し

会社内での研修や各種イベントに
高知ちばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、会議室、研修室、多目的ホールは8～130人まで
対応できます。各種割引サービスも充実！



**大ホール
県内企業応援割引・単年度複数回割引等**

**商談室・会議室・研修室・多目的ホール
賛助会員割引等**



大ホール



多目的ホール



研修室1



研修室2



会議室



商談室2



商談室3



商談室4

◆ 基本使用料金

消費税込 (単位:円)

	面積 (㎡)	収容人員 (人)	全日				超過料金 1時間につき	
			9:00~17:00	午前 9:00~12:00	午後 13:00~17:00	夜間 18:00~21:00		
大ホール	3,000	5,000	平日	231,550	110,990	147,730	162,360	15,400
			土日休	302,720	144,540	192,720	212,630	20,130
多目的ホール	256	132	36,630	17,490	23,320	25,630	8,580	
会議室	48	20	7,040	3,300	4,620	5,060	1,650	
商談室(No.1~4)	24	12	3,520	1,650	2,310	2,530	880	
研修室1	128	108	18,480	8,800	11,770	12,980	4,290	
研修室2	80	45	11,660	5,500	7,370	8,140	2,640	

※大ホール：別途清掃料、ゴミ収集料がかかります。※商談室：貸し出しを停止している部屋、時間帯があります。(冷暖房使用料は別途)

◆ 多目的ホール、会議室、商談室、研修室の基本使用料の割引

割引	適用条件	割引率
賛助会員割引	当財団の賛助会員が使用する場合	20%
併用割引	大ホールと併せて使用する場合	10%

※各割引は併用することができます。

◆ 大ホール基本使用料の割引

割引	適用条件	割引率
搬入出等割引	専ら準備、搬入、撤去などに使用する場合	20%
新規割引	新規に使用する場合	10%
準新規割引	2回目に使用する場合	5%
単年度複数割引	単年度に複数回使用する場合(2回目以降)	10%
片面割引	片面のみを使用する場合	10%
県内企業応援割引	高知県内に本支店を置く企業等が使用する場合	5%

※各割引は併用することができます。ただし、片面割引は、新規割引及び準新規割引とは併用できません。

NEW!

◆ 電子会議システム 無料貸出中!

※キャスター付き

・研修室1、
研修室2のみ

・賛助会員以外も
利用可能



【お問い合わせ・お見積り・ご予約】 (株) 四国環境管理センター ちばさん事業部(担当:中屋)

TEL:088-846-0311 FAX:088-803-8510 E-mail:diba-yonkan@cup.ocn.ne.jp

◆ 詳しくは、「高知ちばさんセンター」HP をご覧ください。 <https://diba3.com/>



お～い会員さん

賛助会員の皆様をご紹介します！

株式会社SKK



会社案内 弊社は、海上クレーンの国内トップメーカーとして、港湾工事に関わるお客様と共に製品を設計・開発することで、社会発展や防災対策に貢献してきました。海上クレーンの主な活躍の舞台である港湾は、貿易の窓口であり自然災害から人々を守る重要な場所です。弊社のクレーンは海外でも30カ国以上で使用されており、これからもお客様から信頼される製品・サービスの提供に努めてまいります。

- 代表者：代表取締役
島内 宏
- 所在地：高知市横浜西町1-3
- TEL：088-841-2233



株式会社高知県観光開発公社



会社案内 弊社は、土佐清水市の“足摺海底館”を営業し、2020年7月18日にオープンした“足摺海洋館 SATOUMI”の運営を委託されています。“SATOUMI”では、足摺の原生林から竜串湾に生息する多種多様な生物、約350種15,000点を展示しています。湾内に生息するサンゴをはじめ、食用魚として地元の人になじみ深い清水サバ（ゴマサバ）や常設展示が非常に難しいウミウシ、深海生物等、珍しい生物の展示にも力を入れております。

- 代表者：代表取締役社長
濱田 浩二
- 所在地：土佐清水市三崎4032
- TEL：0880-85-0635



株式会社高販



会社案内 弊社は、昭和25年にセメントの卸販売からスタートし、現在もセメント・生コンクリートの販売を中心に、スレート・押出成形板等のセメント系外装材、フェンスや法面保護材など、土木資材の販売及び施工を行っております。

土木・建築工事の公共事業、ビルや住宅等の建築、修繕に至るまで、多彩な施工分野で地域に寄り添い、安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

- 代表者：代表取締役社長
野村 朗
- 所在地：高知市知寄町3丁目229番地
- TEL：088-882-4131



高菱電機株式会社



会社案内 弊社は、昭和35年の創業以来、三菱電機株式会社の販売代理店として、高知のものづくりを支えておられる各企業の皆様や、日頃から弊社をご利用いただいている皆様のよきパートナーでありたいと営業を続けてまいりました。おかげさまで、皆様方からご愛顧いただき、今後も、多様化するお客様のご要望に対し、感謝の気持ちを忘れず、社員一同、誠心誠意努めてまいります。

- 代表者：代表取締役
白井 裕喜
- 所在地：高知市農人町4番35号
- TEL：088-883-7166



賛助会員 & 広告募集

当センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。

また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円の実費をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチまたは(公財)高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料でご利用いただけます。

現在、産業振興センターで購入を検討中のDVD一覧を載せていますので、こちらのQRコードからぜひチェックしてみてください。いただいた情報を参考に購入を検討します。

購入検討中のDVD一覧



https://joho-kochi.or.jp/center/dvd_request.php

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？
〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり)¥40,000
⇒ 《賛助会員》なら **¥20,000**

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。
県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

IT 110番

パソコンやネットワークに精通した専門家が会員企業の情報化を無料でサポートしています。

施設利用料金の割引

高知ちばさんセンター(大ホール除く)の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます

お問い合わせ

(公財)高知県産業振興センター 賛助会員担当

TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556

高知家健康経営アワード2022

参加企業募集中 12/20/

締切

健康経営アワードとは?

従業員の健康管理を
経営的な視点で考え、戦略的に
実践していくのが「健康経営※」です。
業種や事業所規模を問わず、
どの事業所でも取り入れられる
ユニークな健康づくりの
取組事例を表彰します!

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

詳しくは右の二次元コードまたは、
「高知家 健康経営アワード2022」
で検索! ※申込は専用応募フォームから



応募のメリット!

受賞企業は高知県ホームページ、
高知新聞にて紹介!
企業のイメージアップにも
繋がります!



こうち健康企業プロジェクトでは今年度も、高知家 健康経営アワードを実施!
「職場での健康づくりのユニークな取り組み」を募集します!

貴社の健康づくり、教えてください!

高知の職場での健康づくりを推進する「こうち健康企業プロジェクト」は、今年も「高知家 健康経営アワード」を設け、職場の健康づくり事例を募集します。今年度も、業種や事業所規模を問わず、県内どの事業所でも取り入れられる「職場での健康づくりのユニークな取り組み」が選考の対象です。貴社で取り組まれている健康づくりのユニークな取り組みがありましたら、ぜひご応募ください。
専用応募フォームURL <https://business.form-mailer.jp/fms/eeb5607f178190>



こうち健康企業プロジェクト 高知県・高知県商工会議所連合会・全国健康保険協会(協会けんぽ)高知支部 / 協力: 高知新聞社・四国銀行

発行/公益財団法人高知県産業振興センター

令和4年12月10日(毎月10日)発行 通巻第423号
TEL 088-845-6600 FAX 088-846-2556
●本誌は環境保護を目的に再生紙を使用し印刷しております

経営者さま
総務担当さま

高知家健康パスポートアプリを健康経営に活用しませんか?

楽しく
オトクに健康に!



「高知家健康パスポート」アプリは、日々の歩数や家庭血圧・体重の記録でヘルシーポイントがたまり、プレゼントキャンペーンへの応募やパスポートランクアップができるアプリです。ヘルシーポイントをためて、健康パスポートの取得や健康マイスターまでのランクアップを目指しましょう。

持っているといいこと!

- 1 参加施設で特典が受けられる
- 2 取得者限定のプレゼントキャンペーンに参加できる
- 3 ランクアップの際、抽選で賞品が当たる
- 4 健康づくりに取り組んだ結果が、ポイントとして残せる

アプリの
ダウンロード
はこちら!



高知家健康パスポート×健康経営の活用事例(下水道業ほか)

従業員10名ほどの小さな会社で、1人でも体調を崩すと業務に支障が出ることから、社員全員で「高知家健康パスポート」を取得。健康パスポートがランクアップする度に報奨金を出すインセンティブを取り入れ、最上位の「健康マイスター」を取得した社員が多数いる。現在は健康パスポートアプリも活用し、社員同士で歩数を競い合っている。



定価 300円 (会費中に本誌代も含まれます)



日本一の健康長寿県構想

【問い合わせ先】高知県健康政策部保健政策課 TEL.088-823-9675